

2017年10月吉日

群馬県内部障害系理学療法研究会

群馬県内部障害系理学療法研究会 presents

【北関東・内部障害系理学療法学会研修大会】

開催案内

テーマ：内部障害をあなたの得意分野にしよう

会期：2018年3月17日～18日

会場：高崎健康福祉大学 5号館 702講義室 *駐車場は第5、7駐車場を利用ください。

参加登録：下記のアドレスより、必要事項を入力の上、ご登録ください。

<https://goo.gl/forms/JNA4aW8n83ADIW9p2>

[群馬県内部障害系理学療法ホームページ：<https://sites.google.com/view/ptcpmgunma>]

参加登録が行えない場合は下記のアドレスまでご連絡下さい。

群馬県内部障害系理学療法研究会事務局

担当 前橋赤十字病院 櫻井敬市 ptcpm.gunma@gmail.com

締切：2018年2月28日迄

参加費：5000円（当日は名刺をご持参ください。受付で使用します。）

第1回北関東・内部障害系理学療法学会を開催するにあたって

私自身、臨床に出てからは毎日悩み、考え、キャリア初めの1～2年は本当に患者さんに助けられていました。少しでも自分の臨床に生かせるのではと、勉強会や講習会を貪るように探し、時間とお金の許す限り進んで参加しました。

しかし、本当に聞きたい話はなかなか聞けない、本当に話を聞きたい人を集めてみたいというのがこの学術集会の発端です。超高齢化社会の中で脳血管障害や運動器障害の患者が普通に内部障害を併存しているという世の中になりました。重複障害の患者の急増を受け、理学療法士は専門がどの分野であろうと内部障害を避けて通ることはできなくなったと言えます。もう、特別な専門家だけの領域ではないのです。

対象は1～5年目くらいの理学療法士です。このころは10年目くらいの臨床家の話が聞きたくて仕方ないころだと思います。講師はほとんどが第一線で活躍されている臨床家で、30～40代ととても若いです。本当に聞きたい臨床の話が聞けるとと思います。是非この2日間本気になって参加してみてください。その後の臨床が変わるはずだと信じております。

大会長：千木良 佑介

【プログラム】

●17日

受付 8:00～9:00

9:15～9:50 基調講演: 内部障害系理学療法のかえ方～EBMを基軸に～

高崎健康福祉大学 PT 千木良佑介

10:00～11:00 特別講演: ICUからはじめる早期離床 ～いま、なぜ早期離床が必要なのか～

前橋赤十字病院 Dr 劉 啓文

11:10～12:00 教育講演: 糖尿病患者に対する理学療法について

足利赤十字病院 PT 北岡清吾

13:00～13:50 特別講演: 血液透析について ～腎疾患のリハビリテーションを中心に～

済生会前橋病院 ME 吉村 司

14:00～14:50 ワークショップ: がん患者への内部障害系理学療法のかえ方

埼玉医科大学総合医療センター PT 小林大祐

15:00～15:50 教育講演: 胸部画像を理学療法のか臨床に生かすには

群馬大学医学部付属病院 PT 山口裕臣

●18日

10:00～11:00 特別講演: 呼吸ケアのか基礎知識とその臨床応用

群馬大学医学部付属病院 Ns 佐藤綾子

11:10～12:00 教育講演: 心肺機能 ・心腎連関をどう考えるか

茨城県立医療大学 PT 奥野裕佳子

13:00～13:50 教育講演: 酸塩基平衡と水分インアウトバランスを理学療法士はどう考えるべきか

公立藤岡総合病院 PT 馬場健太

14:00～14:50 教育講演: 理学療法士に必要な心電図のか診方

群馬県立心臓血管センター PT 設楽達則

15:00～15:30 シンポジウム: 内部障害系理学療法とは ～ここ10年を振り返って～

関越中央病院 PT 小田貴弘